

みずほCustomer Desk Report 2018/06/22 号(As of 2018/06/21)

国際為替部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	GBP/USD	AUD/USD
TKY 9:00AM	110.38	1.1578	127.74	1.3171	0.7372
SYD-NY High	110.76	1.1633	128.04	1.3270	0.7394
SYD-NY Low	109.84	1.1508	127.00	1.3102	0.7346
NY 5:00 PM	109.96	1.1603	127.67	1.3246	0.7378
NY DOW	24,461.70	▲ 196.10	日本2年債	-0.1400	0.00bp
NASDAQ	7,712.95	▲ 68.56	日本10年債	0.0300	0.00bp
S&P	2,749.76	▲ 17.56	米国2年債	2.5390	▲ 2.48bp
日経平均	22,693.04	137.61	米国5年債	2.7677	▲ 3.92bp
TOPIX	1,750.63	▲ 2.12	米国10年債	2.8977	▲ 3.85bp
シカゴ日経先物	22,425.00	▲ 95.00	独10年債	0.3315	▲ 4.30bp
ロンドンFT	7,556.44	▲ 70.96	英10年債	1.2755	▲ 2.20bp
DAX	12,511.91	▲ 183.25	豪10年債	2.6900	5.05bp
ハンセン指数	29,296.05	▲ 400.12	USDJPY 1M Vol	7.04	0.32%
上海総合	2,875.81	▲ 39.92	USDJPY 3M Vol	7.61	0.28%
NY金	1,270.50	▲ 4.00	USDJPY 6M Vol	8.08	0.17%
WTI	65.54	▲ 0.17	USDJPY 1M 25RR	-1.30	Yen Call Over
CRB指数	194.40	▲ 0.58	EURJPY 3M Vol	9.31	0.16%
ドルインデックス	94.74	▲ 0.31	EURJPY 6M Vol	9.48	0.13%

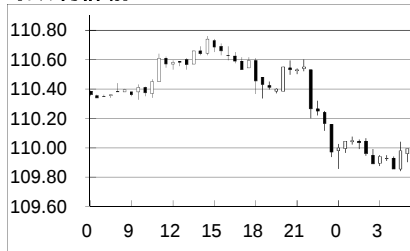
【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
6月21日	18:45	欧 バイトマン・ドイツ中銀総裁 講演		「インフレ目標達成しつつあると確信」
	20:00	英 イングランド銀行政策金利	- 0.500%	0.500%
	20:00	英 BOE資産購入目標	- 435b	435b
	21:30	米 新規失業保険申請件数	- 220k	218k
	22:00	米 カシウリ・ミネアポリス連銀総裁 講演		「現状は歴史的な労働者不足の状況だ」

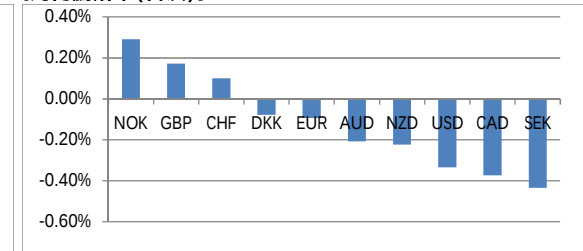
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
6月22日	08:30	日 CPI/コアCPI/コアコアCPI(前年比)	5月 0.6%/0.7%/0.3%	0.6%/0.7%/0.4%
	16:30	独 マークイットPMI(製造業/サービス業/コンボジット)・速報	6月 56.3/52.2/53.4	56.9/52.1/53.4
	21:30	加 小売売上高(前月比)	4月 0.0%	0.6%
	21:30	加 CPI(前年比)	5月 2.6%	2.2%
	22:45	米 マークイットPMI(製造業/サービス業/コンボジット)・速報	6月 56.1/56.5/-	56.4/56.8/56.6

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	109.50-110.40	1.1500-1.1650	126.50-128.50

【マーケットインプレッション】

昨日のドル円相場はアジア時間は堅調な推移となっていたが、潮目が変わったのは米経済指標の結果を受けて。6月フィラデルフィア連銀景況指数が市場予想を大きく下回る結果になると、米金利低下・株式下落のリスクオフの反応。ドル円も110円を割れる展開となった。本日については米中貿易摩擦などのヘッドラインには注意が必要だが、基本的には昨日までの流れを受けた相場付きになる蓋然性が高そう。上記のリスクオフの地合いから上値の重い推移となりそう。

東京	東京時間のドル円は110.38レベルでオープン。前日海外時間のバウエルFRB議長の発言を受けてのドル買いの流れが継続したことに加え、日経平均株価が前日比200円超上昇したことを背景に円売りが強まると一時110.64まで上昇。目立った新規材料がない中で一旦は伸び悩みを見せたものの、午後に入り上昇が再開するとこの日の東京時間高値となる一時110.76まで上昇。その後小幅に水準を戻し110.66レベルにて海外へ渡った。(東京15:30)
ロンドン	ロンドン市場のドル円は、110.66レベルでオープン。材料がなかったこともあり狭いレンジでの推移に終始し110.53レベルでNYに渡った。ユーロは1.1557レベルでオープン。伊議会上院の財政委員長にいずれもユーロ懐疑派の人物が指名されたとのヘッドラインを受け、1.1508に低下。昼からはドルが対ポンドで値を下げたこともありユーロが買い戻され1.1545レベルでNYに渡った。ポンドは1.3143レベルでオープン。昼に英中銀が金利据え置きを発表したが6対3での決定となったことが予想よりも効派となり1.3228まで買われ、1.3218レベルでNYに渡った。(ロンドン17:00 00531 444 179 神田)
ニューヨーク	海外市場で110.76まで戻したドル円は、イタリアでユーロ会議派の議員が議会の重要なポストに指名されたことから、ユーロ円が下落する動きに上値を抑えられ、110.53レベルでNYオープン。朝方は、110.60まで戻す局面もあったものの、米新規失業保険申請件数が予想範囲内の結果となる一方、同時に発表された米6月フィラデルフィア連銀景況指数が19.9と前回34.4から大幅に低下したことから、ドルの利益確定の売りが持ち込まれ、続いて発表の米5月先行指数も予想を下回ったことから109.86まで下落する。その後は、低下していた米金利が下げ渋る展開に110.07まで戻すものの上値は重く、タリが約250ドル下落する展開に109.84まで反落し、109.96レベルでクロスした。一方、ユーロはイタリア政局不安から海外市場で1.1508まで下落するが、1.152度付近はサポート意識されていることから買い意欲も強く、1.1544レベルでNYオープン。朝方は、イタリア財務相がユーロへのコミットメントを示改めて示したことを受け、ユーロの買戻しが強まり、1.1611まで戻す。その後小幅な局面もあったものの、米金利低下を受けたドル売りが継続したことから1.1633まで戻す。午後は新規材料に欠ける中、狭いレンジでの推移が継続し、1.1603レベルでクロスした。(NY井上)

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当: 上野・森谷